

# 誰もが旅を楽しめる南信州へ！ユニバーサルツーリズム 推進に向けた意識調査アンケートを実施します

本県では、年齢や障がいの有無にかかわらず誰もが安心して旅行を楽しめる「信州ユニバーサルツーリズム」の普及に取り組んでいます。

南信州地域においても、高齢の方や障がいのある方、そのご家族・関係者が、南信州地域を安心して旅行できる仕組みを考えるため、本日より「南信州地域 ユニバーサルツーリズム推進に向けた意識調査アンケート」を実施しますので、多くの方のご回答をお願いします。

## 1. 背景と目的

### (1) 背景

令和7年12月に開催した「南信州 TRIP JAM 会議」において、令和6年度実施のモニターツアーを検証し、ユニバーサルツーリズム（以下、UT）が当地域の重要な強みであることを再確認しました。これを受け、本年2月に市町村・観光事業者向け「南信州ユニバーサルツーリズム体験会」を開催するなど、地域全体でUTの取組を進めています。



(南信州UT体験会の様子)

### (2) 目的

阿智・昼神温泉を拠点に南信州全体で連携し、長野県が推進してきた「オールインクルーシブ型の里山観光」とUTを融合させた観光商品の造成を目指します。本アンケートは、その議論の土台となる当事者やご家族・関係者等の具体的なニーズを把握するために実施します。

## 2. アンケート概要

- (1) 実施期間： 令和8年6月～7月
- (2) 対象者： 介護が必要な方、移動や旅に不安を感じている方、及び介護・支援をされているご家族・関係者の方  
(どなたでもご回答いただけます)
- (3) 回答方法： 右記の二次元コードからご回答ください。



## 3. アンケート結果の活用方法

今回の調査結果を基に、地域の観光関係者が集う「南信州 TRIP JAM 会議」において、ユニバーサル対応の観光商品造成に向けた議論・検討を進めてまいります。

さらに、来年夏の信州DCに向けた観光コンテンツ開発としても位置づけ、多様な旅行者を温かく迎えるための受入環境整備を進めるほか、当地域の観光振興における基礎データとしても活用を検討します。



信州デスティネーションキャンペーン  
2027.7.1～9.30

(問合せ先) 南信州地域振興局 商工観光課  
(課長) 土岐 (担当) 櫻井

電話 0265-53-0431 (直通)  
0265-23-1111 (代表) (内線 2266)

F A X 0265-53-0476

E-mail minamichi-shokan@pref.nagano.lg.jp

# 南信州地域 ユニバーサルツーリズム推進に向けた 意識調査アンケート

このアンケートは、高齢の方や障がいのある方、そのご家族・支援者が、南信州地域で安心して旅行できる仕組みを考えるためのものです。

- ・介護が必要な方
- ・これから（移動や旅に）不安を感じている方
- ・介護・支援をされているご家族・関係者の方

どなたでもご回答いただけます。できる範囲でご記入ください。

## 回答について

- 回答時間：10～15分程度
- 回答方法：□に✓、またはご記入ください
- 無記名で集計します
  
- 実施主体：長野県 南信州地域振興局 商工観光課
- 実施年月：令和8年6～7月
  
- 本アンケート結果は、南信州地域の観光関係者が集う「南信州 TRIP JAM 会議」において、ユニバーサル対応のパッケージツアー造成に向けた議論・検討のために使用するほか、南信州地域の観光振興における基礎データとして使用する予定です。



（アンケートはこちらのフォームからでも回答いただけます。）

## ① 回答者について

Q1 あなたの性別を教えてください

- 男  女

Q2 あなたの年代を教えてください

- 40代以下  50代  60代  70代  80代以上

Q3 ご自身や同行者について（複数可）

- 要介護認定を受けている
- 介護認定はないが、移動や入浴に不安がある
- 身体障がいがある
- 聴覚・視覚への配慮が必要
- 認知症・発達障がい・精神面での配慮が必要
- 特にない
- その他（                    ）

Q4 旅行の際の主な立場

- 本人
- 家族（介護・付き添い）
- 支援者（福祉・施設職員等）
- その他

※「本人」の方はご自身の立場で、「家族・支援者」の方は介護・付き添いの立場でお答えください。

## ② 現在の旅行状況

### Q5 最近の国内宿泊旅行の頻度

- 1年に5回以上
- 1年に2~4回
- 1年に1回程度
- 2~3年に1回程度
- 上記以下
- 最近は行ってない

### Q6 最近行った旅行・外出の内容（複数可）

- 観光・温泉
- 親族・知人訪問
- 団体・施設旅行
- 通院・治療が主な目的
- 行ってない

## ③ 旅行で不安・困ること

### Q7 旅行をする際に、不安や困難を感じることはどのような点ですか（複数可）

※以下の点が解消されれば、旅行しやすくなると感じるものをお選びください

- 旅行の計画や予約が難しい
- 移動（電車・バス・車）の負担
- トイレ・入浴
- 食事（席・内容・周囲への配慮）
- 宿泊施設の設備
- 周囲の目・迷惑をかけないか心配
- 疲れや体調などによって旅行日程が崩れてしまうこと
- 介助・付き添いの確保
- 料金が高い
- 特にない



② 少人数で自由時間の多いツアー

- ぜひ参加したい  条件が整えば参加したい  あまり参加したくない  参加が難しい

③ 介護・介助サポート付きツアー

- ぜひ参加したい  条件が整えば参加したい  あまり参加したくない  参加が難しい

※「条件が整えば」「参加が難しい」を選んだ方は、差し支えなければ理由をお書きください  
( )

⑥ 大切だと思う配慮

Q12 旅行の際、特に大切だと思う配慮や条件は何ですか（3つまで）

|          |                    |
|----------|--------------------|
| 本人の方     | →「あると安心できること」に✓    |
| 家族・支援者の方 | →「あると連れて行きやすいこと」に✓ |

- 移動や行程に余裕がある
- トイレ・入浴の事前情報が分かる
- 観光・宿泊施設のスタッフの理解や声かけ
- 旅行中、困ったときに相談できる人がいる
- 料金が分かりやすい・割引がある
- 事前説明資料がある
- 緊急時の対応体制

⑦ 自由記述

Q13 南信州で「こんな旅行ができれば良い」ということをお書きください

（例：行きたい場所、移動や宿泊の条件、あったら助かる支援 など）



ご協力ありがとうございました。